

地球温暖化対策報告書（その1）

1 事業者の氏名等

事業者の氏名 (法人にあっては名称 及び代表者の氏名)	三井住友海上火災保険株式会社			
	取締役社長 柄澤 康喜			
事業者番号	A	0	9	27

2 報告する事業所等の全体の状況（平成22年度）

条例第8条の23第1項 報告事業所数	24 事業所	原油換算エネルギー使用量の合計	4,828 kl
条例第8条の23第2項 報告事業所数	9 事業所	原油換算エネルギー使用量の合計	121 kl

3 事業者としての取組

取組方針	環境基本方針に従い、環境マネジメントシステムを構築して、省エネ・省資源を推進し、環境負荷の低減に取り組んでいる。 また、今年度は、震災による節電対策を東京電力及び東北電力管下事業所はもとより、同地域以外における事業所においても節電の取り組みを実施している。			
組織体制の 整備の状況	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
	A101	地球温暖化対策の方針等の設定	A104	取組状況の点検体制の構築
	A102	温暖化対策推進担当の配置	A105	取組内容や点検体制の定期的改善
	A111	全従業員に温暖化対策情報の提供	A107	排出状況の整理・分析・提供
			A110	外部専門家への相談依頼の実施
			A115	優良事例の組織内共有体制の構築

4 特記事項

<p><今夏の節電対策></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 節電目標削減目標＝前年の最大使用電力の15%以上削減 2. 電力削減取組み項目 <ol style="list-style-type: none"> (1) 【専用部分等で実施するもの】 <ol style="list-style-type: none"> ①執務室照明50%消灯、②空調設定温度28度 ③プリンタ、コピー機、シュレッダの一部停止 ④MS1PCの省エネ設定、⑤エコサマー運動（クールBIZなど） ⑥上2階下3階の階段移動 (2) 【共用部分で実施するもの】 <ol style="list-style-type: none"> ①共用部分照明80%消灯、②エレベータの一部停止
